

今号86道路対。  
11/24は、私の議会質問対。



日本共産党北区議会議員  
さがらとしこ  
区政レポート

日本共産党議員団  
2022.11.24. NO.1899  
御相談はお気軽に  
TEL/FAX とも **3905-0970**  
さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」・メガシティ近く)



原告団長の高崎忠道任職 <3人の原告の頭は、花建設事務所>

## 11/22 86道路西の会 高裁での裁判 原告団長・高崎任職が陳述

「湧水を生かした自然豊かな公園、まちの文化。それを壊してまで道路をつくる必要はありません。」と、きはり陳述。



▶赤羽西4丁目原告「これは谷間、川の上についた弁天通り、地盤沈下が起ると指摘。」

盛土されたら、玄關から出られませんか



▶赤羽西4丁目にお住まいの原告は、情報公開を入手した図面を手に、説明と求めました。

## 86西の会原告団のみなさんと都六建設事務所(北千住)

### 秋山けんたろうレポート



それはじめ都議と秋山さん(右)

11月18日(金)午前、六建設事務所との上サリグに、同行しました。

●この86号線の道路計画によって、すでに多くの方が立ち退きを余儀なくされています。また、近隣に住んでいる方も、大きく影響を受けています。

●この道路計画は、非常に向題が多いです。本来は設計図を現た上で可否が決めるべきなのに、この道路は設計図ができる前に事業認可が下っています。おかしです。

●実際、弁天通りから赤羽自然観察公園へ道路をとりつけるわけから、範囲も広い上に高低差もある(10m以上)、難工事になります。

●現代の技術をもってすればその工事也不可能ではないそうですが、近隣住宅には盛土によって、これまでの通路がふさがれてしまうような影響が出る可能性は極めて高いとされています。

●国と都は、防災のためにこの道路が必要だと言っていますが、災害が起きた時、住民の方は逃げる事ができるのでしょうか。いくつもある路地、そこがふさがれまったり、新たな段差ができたりすれば、防災の意味がありません。この道路は中止すべきです。

2022.11.22. 記 秋山けんたろう

## 弁天通りで1/6 下水道局工事中 シルドマシンストップ

●下水道局がおこなっている浸水対策。雨水の一部をためておくための水道管工事が、弁天通りの地下16mで、泥水式シルド工法でおこなわれています。

●その工事中、赤羽西4丁目のところで、泥水が地上にふき出したため、16日から工事がストップしています。

●北区の担当課は下水道局に向いあわせましたが、原因は調査中。



2年ぶりに、第10回「オタムフェスティバル」(11/19(土)午後) 同郷川の校庭で皇帝ダリアが見守る中が開かれました。

## 暮らし・仕事・年金・法律など ご相談ください。

日本共産党北区議 さがらとしこ

社会保険労務士 秋山けんたろう

困ったら、☎/FAX **03-3905-0970**

◆留守電の時は、お名前と電話番号をお願いします。後ほど、こちらからお電話します。

◇さがら事務所 〒115-0052 赤羽北3-23-17

1/22 党区議団 山崎たけ子 衆議院、都、北区に  
 料定代表質問「今こそ思いきって、暮らしを支えよ。」

区民や事業者から悲鳴があがっています。日本共産党北区議員団が取り組んでいる「区民アンケート」でも、次のような声が寄せられています。

「生きるのが辛いです。生きていだけでお金がかかります。毎日しんどい。今を生きる若者をご覧ください」20代女性。

「物価ばかり上がり、給料は上がらず、雇用全体で賃金を上げてほしい」50代男性。

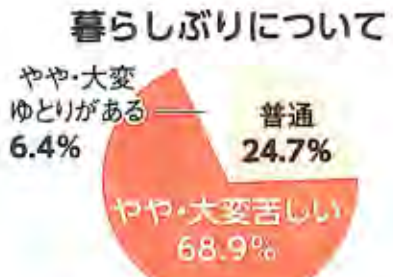
「年金減らされ大変苦しい。非課税世帯でなくても、心を寄せてほしい」80代年金生活者など、切実な声です。

党区議団への生活相談では、「電気代が払えず電気が止められた」「家賃の支払いが遅れ、不安で夜も眠れない」「手持ちのお金がなくなり、数日、何も食べていない」「お店の電気代が倍になって、商売も正念場だ」との切羽詰まった相談も寄せられています。

「給与ギリギリ命がけだから」「単身女性も公営住宅へ…」  
 暮らし苦しい7割

しんぶん赤旗  
 2022.11.23付  
 朝刊

## 40歳以上の単身女性



40歳以上の単身女性の生活状況について、当事者でつくった団体「わくわくシニアシンダース」は22日、調査結果を公表しました。暮らしが「苦しい」と答えた人が7割(図参照)となり、新型コロナウイルス感染症流行と物価高が女性の貧困に追い打ちをかけていることが分かります。

(中高年シングル女性の生活状況実態調査結果から)

## コロナ・物価高が追い打ち

軍事費増やして、暮らし社会保障こそ。

2022.11.24.「さかしまし」No.1899

# 高額米軍海外基地 上位4位が日本

総額20兆円 思いやり予算で資産膨張

■米海外基地・資産評価額上位(単位:100万円)

①嘉手納(日本・沖縄)	19670
②横須賀(日本・神奈川)	13651
③岩国(日本・山口)	13642
④三沢(日本・青森)	12403
⑤キャンプ・ハンフリーズ(韓国)	12015
⑥横田(日本・東京)	11339
⑦アンダーセン(米領グアム)	11317
⑧グアム海軍基地(米領グアム)	9656
⑨キャンプ瑞慶覧(日本・沖縄)	8124
⑩グアンタナモ(キューバ)	7652

※2021年9月現在。米領グアムを含む  
 □部分は日本政府の予算が投入された基地

米軍の海外基地のうち最も高価な基地の上位4位までを在日米軍基地が占め、資産評価額の総額は約147.3億7580万円(約2兆6332.6億円)に達しているが、米国防総省がこのほど公表した2022会計年度版「基地構造報告」で分かりました。総額で第2位のドイツの約3倍、3位の韓国の約4倍に達します。

↓関連②面



嘉手納基地を離着陸する外来機のF A 18 戦闘攻撃機＝4月21日、沖縄県嘉手納町

2022.11.21付「しんぶん赤旗」朝刊

## 沖縄・嘉手納が突出

基地別にみると、嘉手納(沖縄県)が米軍の海外基地で最も資産評価額が高く、約196億7024万円(約2兆7538億円)と突出。横須賀(神奈川県)、岩国(山口県)、三沢(青森県)と続き、横田(東京都)が6番目に入っています(表)。中でも嘉手納は、面積でもトップであり、名実ともに世界最大の米海外基地だ。

基地といえます。資産評価額は、別の場所に同じ基地を建設する場合にかかるコストを、基地内の建物の件数や面積などで計算。地価は含まれていません。日本政府は毎年、世界に例のない米軍「思いやり予算」などで施設を新設・改修しているため、必然的に評価額が上がります。さらに、米領グアムの基地も資産評価額が急上昇。

「在沖縄米海兵隊移転」のためとして、在日米軍再編経費が支出されていることが背景にあります。米領内の基地建設のために他国が費用負担する例は歴史的にも国際的にもほかに例がありません。資産評価額上位10位中8基地に日本国民の税金が使われ、米軍の海外基地網を財政面で支えていることとなります。